

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	マタニティ講座の充実		
事業内容	・パパママスタート		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、健やかな子どもの成長発達を促すことを目的とした講座・相談を実施。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人 ○パパ出番ですよ 参加者数：231人 ○クッキング 参加者数：172人			母子健康手帳GET記念日については、夫と参加しやすいよう事業内容の変更を行い実施。
評価	B	評価理由	教室の開催により、父母ともに子育てをするという意識の醸成及び家庭での健康づくりを促進することができたため。
	課題	妊婦のみならず、その夫も参加しやすいような講座内容等の工夫が必要である。また、広報の工夫が必要である。	

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	交流機会の拡充		
事業内容	・パパママスタート		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、産婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、健やかな子どもの成長発達を促すことを目的とした講座・相談を実施。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人 ○パパ出番ですよ 参加者数：231人 ○クッキング 参加者数：172人			母子健康手帳GET記念日については、夫と参加しやすいよう事業内容の変更を行い実施。
評価	B	評価理由	教室で交流時間を設けており、妊産婦仲間と出会う機会を設けているため。
	課題	多くの妊婦等が参加しやすいよう市民ニーズの把握に努め、さらに参加者同士が交流しやすい講座内容の検討が必要である。	

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	父親をはじめとした市民への啓発事業の推進		
事業内容	・パパママスタート		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、健やかな子どもの成長発達を促すことを目的とした講座・相談を実施。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人 ○パパ出番ですよ 参加者数：231人 ○クッキング 参加者数：172人			母子健康手帳GET記念日については、夫と参加しやすいよう事業内容の変更を行い実施。
評価	B	評価理由	夫が育児参加しやすいよう、夫を対象にした媒体の工夫が必要であるため。
	課題	夫が参加しやすいよう、講座内容の再検討や広報の工夫が必要である。	

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	個別訪問等による支援		
事業内容	・乳児家庭全戸訪問事業 ・訪問指導		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
親の育児不安の軽減と、子育て支援に関する必要な情報提供を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供を実施。 ○乳児家庭全戸訪問 訪問件数：519件			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子育ての孤立化を防ぐとともに、適切な行政サービスの提供につなげることができたため。
	課題	関係機関との連携や、その他訪問事業との整理を検討する必要がある。	

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	個別訪問等による支援		
事業内容	・ファミリー・サポート・センターにおける家事等支援		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～1歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
子育て家庭(依頼会員)の自宅で、家事の支援などを行うファミリー・サポート・センターの取り組みについて、平成27年度から、対象年齢を従前の「生後6か月まで」から「産前2か月から子どもが1歳に達するまで」に拡大。			平成28年度と同内容で実施するとともに、母子手帳に無料利用券を挟み込み、事業のさらなる周知・広報を図る。
平成28年度実績	205件 (平成27年度 319件)		
評価	B	評価理由	対象年齢を拡大したが、今後も周知を図る取り組みが必要であるため。
		課題	対象年齢を拡大したが、産前の妊婦の利用促進など、周知・広報をさらに図る必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	ハイリスク妊婦等への支援の充実		
事業内容	・パパママスタート（妊婦訪問指導）		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、妊娠、出産または育児に対する指導・助言を実施。 ○ハイリスク妊婦訪問 訪問件数：40件			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	ハイリスク妊婦に対する妊娠期等への保健指導を実施したため。
		課題	対象者の継続的な把握に努める必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	ハイリスク妊婦への医療機関との連携による対応		
事業内容	・パパママスタート（妊婦訪問指導）		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、妊娠、出産または育児に対する指導・助言を実施。 ○ハイリスク妊婦訪問 訪問件数：40件			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	妊娠期等への保健指導を実施し、医療機関との連携を行っているが、連携強化に向け、引き続き検討する必要があるため。
		課題	対象者の継続的な把握に努め、医療機関との連携のあり方をさらに検討する必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	ハイリスク妊婦への医療機関との連携による対応		
事業内容	・医療機関との連携		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
虐待を受けている児童やその保護者の病状などの情報について、医療機関と連携を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	医療機関との連携を実施しているが、連携強化に向けた情報共有のあり方を引き続き検討する必要があるため。
		課題	児童虐待の早期発見や家庭支援に向けて、個人情報保護の観点からの情報共有のあり方を引き続き検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	妊婦への食育の推進		
事業内容	・パパママスタート		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
妊婦やその夫を対象に、栄養の話をテーマ設定し講座・相談を実施。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人 ○パパ出番ですよ 参加者数：231人 ○クッキング 参加者数：172人			母子健康手帳GET記念日については、夫と参加しやすいよう事業内容の変更を行い実施。
評価	B	評価理由	教室の開催等により、家庭での食育をはじめとする健康づくりを促進することができたため。
		課題	栄養に関する低関心層への広報を検討する必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	妊婦及び家庭や地域への喫煙対策		
事業内容	・パパママスタート		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦、配偶者等
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
母子健康手帳交付時に喫煙している妊婦向けにリーフレットを配布し啓発した。また、妊婦やその夫を対象に教室内で受動喫煙に関するパンフレットを配布し啓発した。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人 ○パパ出番ですよ 参加者数：231人 ○クッキング 参加者数：172人 ○ハイリスク妊婦訪問 訪問件数：40件			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	教室のテキスト及びリーフ・パンフレットの配布、個別相談などにより、家庭でのタバコの害についての啓発を行うことができたため。
		課題	より効果的な実施手法を検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	① 妊産婦等への支援		
具体的施策	不妊治療等への支援		
事業内容	・不妊治療等助成事業		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	不妊治療を受けている夫婦
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
不妊治療の保険診療分、人工授精及び不育治療について助成を行つた。 ○助成件数 460件			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	対象者の経済的負担や少子化対策を図ることができたため。
		課題	京都府や医療機関と連携し、助成を継続していく必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローライフ体制の推進		
具体的施策	乳幼児健診の充実		
事業内容	・各種乳幼児健康診査		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	3か月～4歳
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
乳幼児期の健康保持・増進を図った。健診は月3～4回、健やかセンターにて実施。（10か月健診は宇治久世医師会へ委託） 【受診者数】 3か月児：1,286人 受診率：98.8% 10か月児：1,268人 受診率：94.2% 1歳8か月児：1,347人 受診率：96.2% 3歳児：1,380人 受診率：95.4%			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子どもの成長発達に合わせて実施することによって、乳幼児の健康保持・増進、疾患の早期発見、親の育児支援を行うことができたため。
		課題	核家族化の進行や、発達支援が必要な子の増加により、育児不安となる親の相談件数が増えており、今後も多様な個別相談に応じるよう体制整備を図る必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローライフ体制の推進		
具体的施策	健診後のフォローの充実		
事業内容	・乳幼児相談 ・発達相談 ・親子あそびの教室		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
専門職が適宜対応し、子の発達に合わせた相談及び教室を行うことで、子の健やかな成長を促した。 ○乳幼児相談 開催数：64回 相談者数：1,929人 ○発達相談 実人員：761人 相談件数：1,131件 ○親子あそびの教室 開催数：1クール全10回を4クラス 1クール全11回を2クラス 処遇人数：80人 ○幼児期後期フォローカラーチュア教室 開催数：1クール全7回を4クラス 月1回全10回を1クラス 処遇人数：28人 ○離乳食教室 開催数：12回 参加者数：242人			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子どもの成長発達に合わせて実施することで、乳幼児の健康保持・増進、親の育児支援を行うことができたため。
		課題	核家族化の進行や、発達支援が必要な子の増加により、育児不安となる親の相談件数が増えており、今後も相談指導体制の整備等を図る必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローライフ体制の推進		
具体的施策	予防接種の推進		
事業内容	・各種予防接種事業の周知・啓発		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	2か月～概ね16歳
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
予防接種法に基づく予防接種は、健やかセンターと協力医療機関で実施し、法改正に対応して適切な疾病予防に努めた。また、各種乳幼児健診時、市民カレンダー、市政だより、ホームページなどで幅広く広報することで、接種率の向上を図った。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	法改正に適切に対応し、市民への周知を行うことにより、市民の健康保持を図ることができたため。
		課題	疾病の予防のためには、さらなる接種率の向上に努める必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローライフの推進		
具体的な施策	発育・発達を支援する教室の充実		
事業内容	・親子あそびの教室 ・幼児期後期フォローライフ教室		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	1歳～就学前
	平成28年度成果・実績	次年度以降実施内容	
	親子で具体的な遊びを体験することで、子どもの発達を促した。また、子どもとの関わりに自信を持つきっかけづくりを行なった。発達障害やその疑いのある幼児に対しては、専門職が指導を行ない、障害から生じる二次障害を予防した。 ○親子あそびの教室 開催数：1クール全10回を4クラス 1クール全11回を2クラス 処遇人数：80人 ○幼児期後期フォローライフ教室 開催数：1クール全7回を4クラス 月1回全10回を1クラス 処遇人数：28人	平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	適切な親子関係を築いたり、幼児の発達段階に応じた、子の健やかな成長支援に努めることができたため。
		課題	発達支援が必要な子は増加傾向であり、利用ニーズの把握、分析に努め、運営方法を検討する必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローライフの推進		
具体的な施策	乳幼児への食育の推進		
事業内容	・離乳食教室 ・各種乳幼児健康診査		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	3か月～4歳
	平成28年度成果・実績	次年度以降実施内容	
	各時期に必要な栄養に関する集団指導および個別指導を行い、食育の推進を図った。健診は月3～4回、健やかセンターにて実施。（10か月健診は宇治久世医師会へ委託） 【受診者数】 3か月児：1,286人 受診率：98.8% 10か月児：1,268人 受診率：94.2% 1歳8か月児：1,347人 受診率：96.2% 3歳児：1,380人 受診率：95.4% 離乳食教室 開催数：12回 参加者数：224人	平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	子どもの成長発達に合わせて実施することによって、乳幼児の健康保持・増進、疾患の早期発見、親の育児支援を行うことができたため。
		課題	離乳食の進行や幼児食への移行については、個人差があるため、今後さらに個別指導の体制整備を図る必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローワー体制の推進		
具体的施策	乳幼児への食育の推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等給食における取り組み ・保護者啓発 		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・「楽しく食べて元気な子」を食育の目標として、5つの目指す子ども像を掲げ、給食指導やクッキング保育、食事マナーの教室を実施。 ・毎日の給食展示や献立表の送付、啓発紙の発行など、保護者啓発を実施。 			引き続き食育の目標を達成できるように事業を継続するとともに、具体的な施策を行う予定。
評価	B	評価理由	栄養士と保育士それぞれのアプローチの役割を明確にできたため。
		課題	嗜好調査を実施し、食育の目標が時宜に適しているかどうか確認をする必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローワー体制の推進		
具体的施策	乳幼児への食育の推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点における栄養士による相談 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
市内8か所で開設した地域子育て支援拠点において、複数回、市から派遣または各拠点が招いた栄養士による相談会を実施し、乳幼児期における適切な栄養や食生活などの啓発を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	相談会の定期的な実施により、参加人数を確保し、食育の推進を図ることができたため。
		課題	今後、地域子育て支援拠点の箇所数拡大に伴い、実施体制の検討が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(2) 乳幼児健診及びフォローライフ体制の推進		
具体的施策	個別相談の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児相談 ・発達相談 		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<p>専門職が適宜対応し、子の発達に合わせた相談を行うことで、子の健やかな成長を促した。</p> <p>○乳幼児相談 開催数：64回 相談者数：1,929人 ○発達相談 実人数：761人 相談件数：1,131件</p>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	保健師、発達相談員や栄養士等の専門職が育児に不安のある親等からの相談を受け、育児負担の軽減や子育て支援を図ることができたため。
		課題	地域子育て支援センターと連携し、市民が気軽に利用できるよう体制の充実に努める必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(2) 乳幼児健診及びフォローライフ体制の推進		
具体的施策	個別相談の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭相談 ・来庁者子育て支援コーナー ・地域子育て支援拠点における子育て相談 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊娠～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<p>「こども家庭相談」及び地域子育て支援拠点における子育て相談に加えて、市役所1階市民交流ロビー「来庁者子育て支援コーナー」にて子育て支援全般に関する相談を実施。</p> <p>平成28年度実績 こども家庭相談 790件 地域子育て支援拠点8か所 2,047件 来庁者子育て支援コーナー 1,250件</p>			平成28年度と同様に実施するとともに、宇治子育て情報誌等への広報媒体への掲載やチラシの配布等により周知啓発を実施予定。
評価	B	評価理由	来庁者子育て支援コーナーを開設し、さらに子育て家庭の相談ニーズに応えることができたため。
		課題	相談後のフォローのあり方や件数のさらなる増加に向けた周知・啓発の検討が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	② 乳幼児健診及びフォローワー体制の推進		
具体的施策	個別訪問の充実		
事業内容	・訪問指導		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
各家庭に保健師等が訪問し、地域や家庭環境を把握し家族との人間関係を築きながら、必要な個別指導を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	家庭訪問を行うことで、対象者の家庭環境が把握でき、個々の対象がもつ課題に適切に対応できたため。
		課題	関係機関等との連携を図り実施していく必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	③ 医療機関等との連携の強化		
具体的施策	定期的な会議、情報交換などによる連携		
事業内容	・乳幼児健康診査連絡会議 ・予防接種検討会議		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	0歳～概ね16歳
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
会議の開催により、乳幼児健診・予防接種に従事する医師と情報共有することで、医療機関等との連携を図った。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	法改正等に対応し、医師との情報交換・共有することができたため。
		課題	今後も継続して実施し、連携を図る必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(③) 医療機関等との連携の強化		
具体的施策	保健所との連携		
事業内容	・母子保健会議		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
フォローケースへの対応や事業実施を効果的に行うため、会議の開催や連携を図った。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	フォローケースへの対応や、不妊治療助成等の事業について、連携をとることで効果的に実施することができたため。
		課題	今後も継続して実施し、連携を図る必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(③) 医療機関等との連携の強化		
具体的施策	救急医療体制の充実		
事業内容	・休日急病診療所		
担当課	健康生きがい課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
(一社)宇治久世医師会・京都府宇治久世歯科医師会・宇治久世薬剤師会並びに(公社)京都府歯科衛生士会の協力を得て、休日に内科・小児科・歯科の応急医療を実施。 ○内科小児科 受診者数：1,980人 診療日数：70日 ○歯科 受診者数：448人 診療日数：72日			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	休日、年末年始における急病の診療に適切に対応し、市民の健康保持や適切な治療を図ることができたため。
		課題	今後も京都府や医療機関と協力・連携する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(3) 医療機関等との連携の強化		
具体的施策	夜間診療の充実		
事業内容	・関係機関との連携		
担当課	健康生きがい課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
山城北医療圏内において、第2次救急医療体制の整備に要する経費を補助し、休日（昼・夜）における初期医療を受けた救急患者搬送の円滑化及び医療の確保を図るとともに、専用病床を2床確保し、休日における第2次救急医療体制を確立し、12病院へ補助を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	他自治体との広域的な連携により、第2次救急医療体制を確保し、救急患者の適切な治療を図ることができたため。
		課題	今後も京都府や医療機関と協力・連携する必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(3) 妊娠期からの切れ目ない支援の推進		
取り組み内容	(3) 医療機関等との連携の強化		
具体的施策	休日診療の運営		
事業内容	・休日急病診療所		
担当課	健康生きがい課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
(一社)宇治久世医師会・京都府宇治久世歯科医師会・宇治久世薬剤師会並びに(公社)京都府歯科衛生士会の協力を得て、休日に内科・小児科・歯科の応急医療を実施。 ○内科小児科 受診者数：1,980人 診療日数：70日 ○歯科 受診者数：448人 診療日数：72日			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	休日、年末年始における急病の診療に適切に対応し、市民の健康保持や適切な治療を図ることができたため。
		課題	今後も京都府や医療機関と協力・連携する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	就学前対応と小学校の連携		
事業内容	・養護教諭・保健師合同会議		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	0歳～概ね15歳
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
小・中学校の養護教諭と保健師が集まって、就学前就学後の課題等の意見交換を実施。 ○開催数：1回			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	意見交換等をすることで、連携体制確立の必要性を確認できたため。
		課題	現状の課題に対処できる連携内容を検討する必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	就学前対応と小学校の連携		
事業内容	・幼稚園就園指導委員会		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢	公立幼稚園入園希望者
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
就園指導委員会を開催し、入園希望者、進級児のうち特別な教育的支援を必要とする幼児の発達課題及び指導の手立てや配慮事項等について協議を実施することにより、特別な教育的支援を必要とする幼児とその保護者に丁寧な就園指導をする事ができた。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	就園指導委員会により、公立幼稚園の入園希望者、進級園児について、適切な就園指導を行うことができたため。
		課題	配慮を必要とする児童生徒の増加に対して、必要となる体制を確保する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	食育の推進		
事業内容	・宇治市健康づくり・食育推進計画の推進		
担当課	健康生きがい課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・<うー茶ん>連絡会へ啓発事業を委託し、施策の推進を実施。 ・健康づくり推進プランと食育推進計画を一体化した「宇治市健康づくり・食育推進計画」を策定し、「健康長寿日本一」の実現に向けて、市民の健康づくりと食育の推進に関して協議・検討を実施。 うー茶んフェスタ参加者数：約600人 協議会開催回数 2回 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	市民の健康保持・増進を図ることができたため。
		課題	関係団体と本市施策との連携を図り、健康づくり・食育を推進していく必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	食育の推進		
事業内容	・保育所等給食における取り組み ・保護者啓発		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・「楽しく食べて元気な子」を食育の目標として、5つの目指す子ども像を掲げ、給食指導やクッキング保育、食事マナーの教室を実施。 ・毎日の給食展示や献立表の送付、啓発紙の発行など、保護者啓発を実施。 			引き続き食育の目標を達成できるように事業を継続するとともに、具体的な施策を行う予定。
評価	B	評価理由	栄養士と保育士それぞれのアプローチの役割を明確にできたため。
		課題	嗜好調査を実施し、食育の目標が時宜に適しているかどうか確認をする必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかならだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	食育の推進		
事業内容	・地域子育て支援拠点における栄養士による相談		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
市内8か所で開設した地域子育て支援拠点において、複数回、市から派遣または各拠点が招いた栄養士による相談会を実施し、学童期にのぞましい食生活などを身につけるための土台づくりとして、栄養や食生活などの知識の啓発を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価 A	評価理由	相談会の定期的な実施により、参加人数を確保し、食育の推進を図ることができたため。	
	課題	今後、地域子育て支援拠点の箇所数拡大に伴い、実施体制の検討が必要である。	

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかならだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	食育の推進		
事業内容	・小学校給食献立における取り組み ・中学校昼食提供事業		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
・小学校給食の献立において、食育献立や行事献立等を実施。 ・中学校では弁当の持参を原則としているが、家庭の事情等で弁当を持参できない場合に、栄養バランスに配慮した弁当の注文が行えるよう、中学校昼食提供事業を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価 B	評価理由	小学校給食では、食育献立や行事献立等を実施できた。中学校昼食提供事業は、持参弁当を補完する役割として、一定のニーズに応えられているため。	
	課題	中学校昼食提供事業では、事業の定着に努めていくが、事業の改善点等について、総括を踏まえ、利便性の向上を図る。	

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	性教育の推進		
事業内容	・各校の性に関する教育の充実に向けての指導助言		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領（体育編）・中学校学習指導要領（保健体育編）に則した性教育の実施にかかる指導助言を実施。 ・年間指導計画に基づき、すべての小中学校において性教育を実施。（小学校22校・中学校10校） 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	市内の全小・中学校で学習指導要領に則した授業を実施することができたため。
		課題	特になし。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	喫煙・飲酒対策		
事業内容	・薬物乱用防止教室 ・非行防止教室		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市立全小中学校において非行防止教室を実施した。 ・市立全小中学校において薬物乱用防止教室を実施した。 ・各小中学校において学活、保健授業の時間を通じて喫煙、飲酒対策の取組を実施している。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き全小中学校において教室を実施する。 ・専門家を講師に招くなどし、指導の充実を図る。
評価	A	評価理由	市立全小中学校において教室を実施することができたため。
		課題	専門家を講師に招くなどし、指導の充実を図ること。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかならだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	① 学童期・思春期における保健対策の充実		
具体的施策	薬物対策		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止教室 ・非行防止教室 		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市立全小中学校において非行防止教室を実施した。 ・市立全小中学校において薬物乱用防止教室を実施した。 ・各小中学校において学活、保健授業の時間を通じて薬物乱用防止対策の取組を実施している。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き全小中学校において教室を実施する。 ・専門家を講師に招くなどし、指導の充実を図る。
評価	A	評価理由	市立全小中学校において教室を実施することができたため。
		課題	専門家を講師に招くなどし、指導の充実を図ること。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかならだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	② 有害環境対策		
具体的施策	有害図書などの販売についての自主規制		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・少年補導委員の活動 		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
8月に府青少年の健全な育成に関する条例に基づき、各小学校区単位で対象店舗に対し、社会環境浄化活動を実施した。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	条例の周知徹底や社会環境の改善に向けた機運を高めることができたため。
		課題	継続した働きかけが必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	② 有害環境対策		
具体的施策	有害広告等の防止		
事業内容	・少年補導委員の活動		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	青少年・小学生・中学生
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
	8月に府青少年の健全な育成に関する条例に基づき、各小学校区単位で対象店舗に対し、社会環境浄化活動を実施した。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	条例の周知徹底や社会環境の改善に向けた機運を高めることができたため。
		課題	継続した働きかけが必要である。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	③ 子育て期の親への支援		
具体的施策	健康教室等の参加促進と内容の充実		
事業内容	・各種乳幼児健康診査 ・離乳食教室		
担当課	保健推進課	事業対象年齢	3か月～4歳
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
	健診は月3～4回、健やかセンターで実施。（10か月児健診は宇治久世医師会へ委託）また、親が乳児の食生活について知識を深め、自宅で安全に離乳食を実践できるよう促した。 【受診者数】 3か月児：1,286人 受診率：98.8% 10か月児：1,268人 受診率：94.2% 1歳8か月児：1,347人 受診率：96.2% 3歳児：1,380人 受診率：95.4% 離乳食教室 開催数：12回 参加者数：242人		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子どもの成長発達に合わせて実施することで、乳幼児の健康保持・増進、親の育児支援を行うことができたため。
		課題	引き続き参加を促し、対象者のニーズに合わせた内容をさらに検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実			
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援			
取り組み内容	(3) 子育て期の親への支援			
具体的施策	健康教室等の参加促進と内容の充実			
事業内容	・健康教育 ・健康相談	・骨粗しょう症予防対策 ・各種がん検診		
担当課	健康生きがい課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・受診率向上に向け、乳がん・子宮頸がん検診は国制度に基づき、検診無料クーポン券の配布、クーポン券対象者のうち未受診者へ受診再勧奨はがきの送付を実施。周知啓発として市政だより記事掲載、チラシ配布を実施。 他課の個別通知書等に、簡易版検診事業案内チラシを同封し、個別勧奨に努めたが受診率は低下した。 ・胃がん・肺がん検診は、胃がん・肺がん検診同時開催回数増加、経年的に受診者数が少ない会場周辺へのチラシ戸配等、広報強化に努め、受診率は横ばい。 ・相談・教育事業・骨粗しょう症予防事業は、午前開催・保育付講座の継続のほか、地域子育て支援センター等へのチラシ配布を実施。 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	検診受診率や参加者数が微減したこと、また、総合的にみて利用率が低いため。	
		課題	各種がん検診受診率は国目標に比して低い。健康づくり事業における子育て世代の参加者数が少ない。	
基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実			
施策の方向性	(4) 健やかだからだとこころの育ちへの支援			
取り組み内容	(3) 子育て期の親への支援			
具体的施策	生活習慣改善のための指導			
事業内容	・乳幼児相談 ・各種乳幼児健康診査			
担当課	保健推進課	事業対象年齢	2か月～就学前	
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容	
各種健診の調査票にて保護者の健康状態を把握し、必要に応じ、保健指導を実施した。健診は月3～4回、健やかセンターにて実施した。 (10か月児健診は宇治久世医師会へ委託) 【受診者数】 乳相児相談：開催数：64回 相談者数：1,929人 3か月児：1,286人 受診率：98.8% 10か月児：1,268人 受診率：94.2% 1歳8か月児：1,347人 受診率：96.2% 3歳児：1,380人 受診率：95.4%			平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	子どもの成長発達に合わせて実施することで、乳幼児の健康保持・増進、疾患の早期発見とともに親の生活習慣改善のための指導を行うことができたため。	
		課題	乳幼児の生活習慣は、親の生活習慣が大きく影響するところから、正しい生活習慣を親自身が実践できるよう継続して指導していく必要がある。	

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実										
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援										
取り組み内容	(3) 子育て期の親への支援										
具体的施策	食育の推進										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食教室 ・各種乳幼児健康診査 										
担当課	保健推進課	事業対象年齢	3か月～4歳								
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容								
<p>離乳職教室の実施や各種乳幼児健診において、栄養士の集団教育や個別指導を実施した。</p> <p>【受診者数】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">3か月児：1,286人</td> <td style="width: 70%;">受診率：98.8%</td> </tr> <tr> <td>10か月児：1,268人</td> <td>受診率：94.2%</td> </tr> <tr> <td>1歳8か月児：1,347人</td> <td>受診率：96.2%</td> </tr> <tr> <td>3歳児：1,380人</td> <td>受診率：95.4%</td> </tr> </table> <p>離乳食教室 開催数：12回 参加者数：242人</p>			3か月児：1,286人	受診率：98.8%	10か月児：1,268人	受診率：94.2%	1歳8か月児：1,347人	受診率：96.2%	3歳児：1,380人	受診率：95.4%	
3か月児：1,286人	受診率：98.8%										
10か月児：1,268人	受診率：94.2%										
1歳8か月児：1,347人	受診率：96.2%										
3歳児：1,380人	受診率：95.4%										
評価	B	評価理由	教室の開催によって、家庭での適切な離乳食の実践や、乳幼児健診における個別栄養相談により、食育の推進が図られたため。								
		課題	特に乳児期の月齢に応じた支援の検討が必要である。								

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(4) 健やかなかからだとこころの育ちへの支援		
取り組み内容	(3) 子育て期の親への支援		
具体的施策	メンタルケアの充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭相談 ・地域子育て支援拠点における子育て相談 ・来庁者子育て支援コーナー 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊娠～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<p>地域子育て支援基幹センターにおける専門相談員による「こども家庭相談」及び来庁者子育て支援コーナー、地域子育て支援拠点における子育て相談を実施。</p> <p>平成28年度実績 こども家庭相談 790件 地域子育て支援拠点8か所 2,047件 来庁者子育て支援コーナー 1,250件</p>			<p>平成28年度と同様に実施するとともに、宇治子育て情報誌等への広報媒体への掲載やチラシの配布等により周知啓発を実施予定。</p>
評価	B	評価理由	子育てに関する相談窓口の一つとして実施しているが、今後も周知を図る取り組みが必要となるため。
		課題	市民カレンダーや宇治子育て情報誌、市政だよりのほか、平成28年度と同様にチラシ等で継続的に周知を図っていく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	① 次代を担う子どもへの啓発活動の推進		
具体的施策	思春期、青年期への子育て・家庭に関する啓発		
事業内容	・中学生・高校生を対象とした保育体験		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	中学生～高校生
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
中学・高校生の保育体験を市内保育所等にて年2回実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
平成28年度実績	8/1～8/3 13名参加 12/26 2名参加		
評価	B	評価理由	生徒の主体的な参加により開催した。参加者のアンケートから、総じて貴重な体験ができたとの感想がある。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、開催時期等の検討が必要である。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	① 次代を担う子どもへの啓発活動の推進		
具体的施策	思春期、青年期への子育て・家庭に関する啓発		
事業内容	・中学生の福祉体験事業		
担当課	生涯学習センター	事業対象年齢	中学生
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
中学生の福祉体験事業の受け入れを行い、中学生が乳幼児とふれあう場や、子育てサポーターと交流する場を1回開催。宇治中学校3年生10人が参加。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	中学生に子育て支援の重要性やボランティア活動に参加する意義について啓発することができたため。
		課題	特になし。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	① 次代を担う子どもへの啓発活動の推進		
具体的施策	思春期、青年期に子どもにふれあう機会の充実		
事業内容	・中学生・高校生を対象とした保育体験		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	中学生～高校生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
中学・高校生の保育体験を市内保育所等にて年2回実施。 平成28年度実績 8/1～8/3 13名参加 12/26 2名参加			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	生徒の主体的な参加により開催した。参加者のアンケートから、総じて貴重な体験ができたとの感想がある。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、開催時期等の検討が必要である。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	② 家庭の子育て・教育力の強化		
具体的施策	家庭教育の啓発		
事業内容	・地域懇談会での啓発などの取り組み		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
6月下旬から7月上旬にかけて市内9中学校区（1校区は警報発令のため中止）で開催し、延べ700人の参加があった			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	学校や、児童生徒の保護者、地域で活動するさまざまな人が交流することにより、より一層連携を深めることができたため。
		課題	保護者の参加率が低いことが課題である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	② 家庭の子育て・教育力の強化		
具体的施策	家庭での教育力を高める支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の親のための講座 ・思春期講座 		
担当課	生涯学習センター	事業対象年齢	小学生～高校生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の親のための講座「宇治茶の魅力を発見！」（総合的な学習の時間「宇治学」）をテーマに講座を開催。2回。延べ23人参加。 ・思春期講座「思春期の子どもの心と身体のケア」をテーマに講座を開催。2回。延べ56人参加。 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	小学生の子を持つ親に家庭学習の支援につながる内容となった。また思春期の子を持つ親に現在の子どもの心の様子や食事の大切さについて学ぶよい機会となったため。
		課題	開催時期や時間によって、参加しにくいケースがあるので、検討していく必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	② 家庭の子育て・教育力の強化		
具体的施策	家庭での教育力を高める支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・PTA主催の子育て講座 ・家庭科における学習 		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領（家庭編）・中学校学習指導要領（技術・家庭編）に則した授業の実施について指導助言を実施。 ・年間指導計画に基づき、すべての小・中学校において家庭生活と家族に関する教育を実施。 (小学校22校・中学校10校) 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	市内の全小・中学校で学習指導要領に則した授業を実施することができたため。
		課題	特になし。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	② 家庭の子育て・教育力の強化		
具体的施策	子育て講座などの開催		
事業内容	・地域子育て支援拠点における子育て講座		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
各地域子育て支援拠点共通で、親子で取り組むことができる子育てに役立つ製作や遊び方等を紹介する子育て講座「親子であそぼう！」を月1回実施するとともに、その他、各拠点独自の子育て講座を随時実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	地域子育て支援拠点のひろばで子育て講座を開催し、子育てに役立つ情報や育児力の増進を図ることができたため。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、広報・周知への取り組みが必要である。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	② 家庭の子育て・教育力の強化		
具体的施策	親同士の交流活動への参加促進と環境づくり		
事業内容	・宇治子育て情報誌による情報提供		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊娠～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
地域子育て支援基幹センターにて、宇治子育て情報誌を作成し、市内の公共施設等に配架又は乳児家庭全戸訪問事業等で直接配布し、親同士の交流活動の場となる子育てサークルやひろば等の子育て情報を提供。			より見やすく、わかりやすい情報誌をめざし、内容の充実を図るとともに、未就学児いる全ての家庭に配布。
平成28年度発行実績 15,000部（平成27年度 8,700部）			
評価	A	評価理由	情報誌について、民間事業所や市民活動などの情報を掲載し周知を図っているが、見やすさ、わかりやすさに向けた見直しが必要となるため。
		課題	民間事業所や市民活動などの情報提供に向けて、さらなる誌面の充実が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実						
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり						
取り組み内容	③ DV（ドメスティックバイオレンス）の根絶と対応						
具体的施策	DVの根絶						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のための相談 ・男性のための電話相談 						
担当課	男女共同参画課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満				
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容				
<p>相談を通じて、庁内関係課が連携し被害者及び同伴者の自立支援を実施。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・女性のための相談</td><td style="width: 10%;">181件</td> <td style="width: 30%;">・男性のための電話相談</td><td style="width: 10%;">24件</td> </tr> </table>			・女性のための相談	181件	・男性のための電話相談	24件	平成28年度と同様に引き続き実施予定。
・女性のための相談	181件	・男性のための電話相談	24件				
評価	B	評価理由	概ね効果的に実施できているため。				
		課題	利用者拡大のために広報に努める。				

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	③ DV（ドメスティックバイオレンス）の根絶と対応		
具体的施策	相談窓口の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のための相談 ・男性のための電話相談 ・宇治市DV対策ネットワーク会議による連携 		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のための相談担当者 ネットワーク会議開催による連携 ・相談カードの設置 		
担当課	男女共同参画課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
女性に対する暴力の根絶に向け、広報・啓発、相談体制の充実、庁内関係課との連携、情報の共有等に努めた。			
<ul style="list-style-type: none"> ・女性のための相談 181件 ・男性のための電話相談 24件 ・宇治市DV対策ネットワーク会議 3回 ・女性のための相談担当者ネットワーク会議 1回 ・相談カードの設置 97箇所 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね効果的に実施できているため。
		課題	広報・啓発に努め、さらに関係課との連携を図る。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	③ DV（ドメスティックバイオレンス）の根絶と対応		
具体的施策	DVについての市民への啓発		
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・女性に対する暴力をなくす運動の取り組み ・相談カードの設置 ・デートDV啓発防止しおりの配布 	
担当課	男女共同参画課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、それぞれの活動のシンボルマークを合わせた「オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン」を実施し、広報、啓発等に努めた。 ・相談カードを97箇所に設置した。 ・デートDV防止に向けた啓発のためしおりを作成し、成人式の資料に同封して新成人に配布した。（3,000部作成） 			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね効果的に実施できているため。
		課題	広報・啓発に努める必要がある。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(5) ともに育ち合う家庭づくり		
取り組み内容	③ DV（ドメスティックバイオレンス）の根絶と対応		
具体的施策	DVについての教育の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生向け啓発冊子の配布 		
担当課	男女共同参画課	事業対象年齢	中学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
男女共同参画ハンドブック<中学生編>を、市立中学校3年生全員と担任教職員等に2,100部配付。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね効果的に実施できているため。
		課題	授業等でのさらなる活用促進に努める必要がある。